

令和6年度 春期 ITストラテジスト試験 解答例

午後Ⅰ試験

問1

出題趣旨	
ITストラテジストには、業種ごとの事業特性を踏まえて、経営戦略の実現に向けたITを活用した事業戦略を策定する能力が求められる。	
本問では、インターネットサービス事業者による総合金融サービスの提供を題材として、事業環境の下で発生している課題に対して、ITを活用した幾つかの施策と情報システム対策を策定する能力を問う。具体的には、企業グループの経営戦略を支えるための、各事業課題に対する施策とその理由、及びその施策の実現のために必要となる情報システム機能の構築能力を問う。	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	(1) デジタル空間において、A経済圏への顧客囲い込みを強化する戦略	
	(2) ① ・QRコード決済サービスで大きなシェアを獲得していること ② ・銀行、証券、保険などの金融サービス機能を傘下にもつこと	
設問2	ア 手数料の無料化	
	イ 入金 of 早期化	
設問3	(1) ① ・顧客生涯価値が高いから ② ・生活防衛や資産形成に潜在的な関心があるから	
	(2) (ア) AIによる分析に基づいた資産形成を、利用者の志向に沿って提案するため	
	(イ) 利用者がAアプリ内の契約手続で利用できるようにするため	
設問4	(1) Aアプリ内で、多様な決済にAポイントを利用できるようにするため	
	(2) 継続的なサービスの追加に対応し、サービス機能を順次追加する構想	

問2

出題趣旨	
ITストラテジストには、企業の経営戦略に基づいて、ビジネスモデルにおける特定のプロセスについてITを活用して事業を改革・高度化・最適化するための基本戦略を策定・提案・推進する能力が求められる。	
本問では、地方新聞社におけるITを活用したビジネスモデル変革を題材として、ITを活用した新たなデジタルメディアを構築し、社会全体の活性化に貢献するための基本戦略の策定・構想を行う能力を評価する。具体的には、新たなビジネスモデルを構築するために今後の新聞社に求める役割の分析、ITを活用したデジタルメディアの構築などについて、実務能力を問う。	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	(1) 双方向コミュニケーションによる社会価値共創	
	(2) 日本の社会課題の解決に貢献すること	
設問2	(1) ① ・住民の社会課題検討を促すことによるK地域の活性化 ② ・社会課題に関心がある層のデジタル版購読者数の増加	
	(2) K地域の自治体が先進自治体として注目を集めているから	
設問3	(1) V展示場の観点 歴史ある建造物や伝統工芸品などに関する研究内容や史実に関係する記事をもっている点	
	V案内所の観点 政財界の各団体や企業、文化人を多く知っている点	
	(2) 地域活躍人材と触れ合える体験型旅行	

問3

出題趣旨	
<p>ITストラテジストには、業務上のニーズ及び欠陥を識別する能力、業務モデルを実現するために、対象業務及び関連する全業務を整理し、業務機能の再構成及び業務プロセスを適切に企画する能力が求められる。</p> <p>本問では、旅館のIT活用による業務改革を題材として、経営改善に向けたIT活用の企画能力を評価する。具体的には、自社の特性や課題の分析、課題の対応策立案、システム化機能に関する整理能力を問う。</p>	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	教育が行き届いた仲居を中心とした利用客に寄り添った接客	
設問2	(1) 従業員の補充が思うように進まず、今後の見通しも立っていない状況	
	(2) ① ・接客業務に使える時間が増やせる。 ② ・若手仲居を育成する時間を確保できる。	
	(3) 費用を抑えつつ仕事をしながら家族と長期間宿泊したいニーズ	
設問3	(1) ベテラン仲居が保有しているノウハウを形式知化できるから	
	(2) 適切なタイミングで利用客に向けてプロモーションを行うため	
	(3) 時間の余る清掃係を支援に回すため	
	(4) 要配慮個人情報適切に管理するため	
設問4	(1) 伝統と格式を感じさせる雰囲気を守るため	
	(2) 音声を社内チャットとして登録する機能	